

石川地域づくりコーディネーター 活動レポート

石川地域づくりコーディネーター
氏名 水本協子

1. 基本情報

所 属	かなざわご近所コラボプロジェクト	
連絡先	電 話	
	メー ル	
	その他 (HP等)	

2. コーディネート可能な分野・過去のコーディネート実績

<ul style="list-style-type: none"> ●地域愛の育成と地域コミュニティの活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・地縁の再構築：昔ながらのご近所さん付き合いを現代風にアレンジ ・魅力の発掘と発信：素晴らしさや良さを共有、魅力を生かしたイベントやお菓子、担い手育成 ・協働や連携の支援：地域団体とまちづくり団体の融合、防災や食育など多世代交流事業 ●コミュニケーションを深めるツールづくり <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションツール：総合学習やウォークラリーによる「お散歩マップ」づくりなど ・伝える事業：歴史文化をまとめる郷土誌づくり、お悩み解決の広報紙づくり講座 <p>*地域づくり団体「かなざわご近所コラボプロジェクト」の活動実績と、企画編集等の職業を生かしたコーディネート。地域や人に寄り添った、やんわり気軽な進め方が共感できると言われています。</p>

3. 石川地域づくりコーディネーターとしての今年度の目標

<p><協会への貢献に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ●交流部会の役割を遂行：地域づくりのひと・情報が集まり、活動支援につながるプロジェクトの企画・コーディネート・運営。能登・加賀のエリア会議、地域づくり円陣、勉強会、交流食事会など。 ●コーディネーター派遣の推進：自身と協会コーディネーター全体の派遣受託数のアップ <p><地域づくり活動全般に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域づくり団体の活動支援：課題の整理と解決、事業アイデア支援、活躍の場づくり

4. 今年度の活動報告と自己評価

<p><協会への貢献に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ●「地域づくり円陣」「能登エリア会議（中能登町）」 交流部会メンバーとして、企画からイベントプログラムまでの積み上げと運営に携わった。進行スピード、地域の現状把握、課題解決プログラムの立案に向けて、スキルアップしたい。 ●組織内の協働推進と全体のパワーアップ 運営委員やコーディネーター、加盟団体が活躍できる事業や場面を提供することが課題。素晴らしい個性が集まっている中、それらが発揮することで組織が活性化することに貢献したい。 <p><地域づくり活動全般に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ●協働事業が増えている。活動団体・事業者・行政と柔軟につながりながら、協働のルール・全体の目的・個々の目的などを共通認識、相互理解することが円滑な活動と効果的な結果を生むと考える。 ●現在、居住地域で「あんずのまち」づくりに取り組んでいる。地域コミュニティの掘り起こしも伴うため、自身の中では困難な作業だが、当協会を通じて学んだことが実験できる機会と考えている。

※1～3は年度当初に、4は年度末に記載してもらう（1は変更あれば年度末に修正可）。

(別記様式3)

平成31年2月25日

石川地域づくり協会会長 宛

石川地域づくりコーディネーター
氏名 水本 協子 印

平成30年度 石川地域づくりコーディネーター活動レポート

年月日	事業名	実施主体	活動内容
<県内活動>			(テーマ、形式、概要、どういった関与を行ったかを具体的に記載すること)
平成30年4月～平成31年3月	未来につなぐ あんずのまちプロジェクト「あんずのまちづくり」ワークショップ	かなざわご近所コラボプロジェクト	27年度からスタートした地域住民主体の地域の魅力アップ、まちづくり事業。 3～4月：地域内にあるあんず鉢と樹木のパトロール・お花見の案内、6月17日：ワークショップ（あんずの鉢オーナーが集まり、地域内で観察ウォークラリー、樹木専門家と庭師からのアドバイス、交流カフェを実施。ウォークラリーでは、雪害で被害を受けたあんずを確認。） →企画・広報・運営を担当。
平成30年9月～平成31年3月	「金沢あんずのまち」プロジェクト	かなざわご近所コラボプロジェクト	「あんずのまちづくり」事業の継続・継承・活性化を目的にした活動方針や基盤をつくるまちづくり事業。 11月18日：あんずの里・千曲市へ先進地視察（あんずの活用法を学ぶ。）、1月19日：「あんずのまち」づくりワークショップ（「あんずのまち」のイメージ、楽しむプログラム、方向性の案出し。） →企画・広報・運営を担当。
平成30年4月～平成31年3月	南加賀子ども農山漁村交流プロジェクト	南加賀地域子ども体験推進協議会	南加賀で培われた地域資源（ひと・もの・こと）を子どもの教育旅行に利活用し、教育効果と地域活性化をねらった事業。 3月25日：加賀橋立クイズラリー&ギョギョ魚ランチツアー、3月：南加賀の体験プログラム総合パンフレット →広報支援、事務局運営支援を担当。

平成30年4月～平成31年3月	国造ゆず事業（ゲストオーナー制度、ゆず大学、国造ゆずまつり）	能美柚ゆうゆう倶楽部	平成23年から活動している能美市の農産物「国造ゆず」の販促に関する事業。 6月～11月：ゲストオーナー制度のプログラム（栽培体験と話、栄養学の勉強会、国造ゆずを使った料理教室、新商品開発支援、試食会。）、11月11日：「国造ゆずまつり」企画と開催の支援（ゆず商品ブース、オーナーとの交流、商談。） →企画・コーディネート・広報・運営を担当。
平成30年4月～10月	郷土史『五間堂町の歴史と文化』制作事業	五間堂町歴史文化研究会	27年度から4か年にわたる能美市の地域力創出事業および五間町の町会事業。 10月：『五間堂町の歴史と文化』発刊 →郷土史の編集制作、素材集め、デザイン、活用方法などについて専門的な視点から指導。原稿作成・編集・コーディネート・デザインを担当。
平成30年6月	百万石まつり踊り流し協働プロジェクト	金沢市旅館業組合、かなざわご近所コラボプロジェクト	踊り流しイベントにおける特別チーム運営事業。双方の関係者や宿泊客との協働。 6月2日：百万石まつり踊り流し（金沢市中村町校下の住民や交流がある会社員や学生、旅館業組合の関係者や宿泊客で構成。外国人宿泊客も多く、インバウンド支援も行う。） →連絡調整、当日運営。
平成30年7月～平成31年3月	中村町校下・地域防災プロジェクト2018	かなざわご近所コラボプロジェクトを幹事とした地域ネットワーク	災害に強いまち・中村町校下をめざして、平成29年度からスタートした地域防災事業。の防災意識を高めるため、地域団体・市民活動団体・学校・事業者に呼びかけてネットワークを構築。住民参加型のイベントを開催。7月27日：地域防災講座（県災害ボランティア協会と協働。災害の種類や発災時の行動や食事について学ぶ。）、11月7日：中村町小学校児童と地域住民との防災クイズラリー、2月3日：子どもと地域住民の防災カフェ（食料のローリングストック、持ち出し品、災害時の食事と調理体験。） →企画・コーディネート・広報・運営を担当。

平成30年7月～平成31年2月	大野もろみ蔵協同組合・活性化支援事業	石川県中小企業団体中央会	の交流拠点「もろみ蔵」の今後の活性化に向けた討議、企画編集、事業提案。 →コーディネート・経営提案を担当。
平成31年8月～12月	能登町総合観光パンフレット	能登町、印刷会社、インフィニティ	観光パンフレット企画制作において、観光と地域づくりの視点や活動実績を結び付けた魅力（ひと・もの・こと）を盛り込み、体験型ツーリズムを提案。 12月：総合観光パンフレット（完成。） →企画・編集・原稿・撮影を担当。
平成30年9月～平成31年3月	かなざわ・おやおやHappyプロジェクト	金沢市子ども政策推進課、かなざわご近所コラボプロジェクト	金沢市が初めて手掛ける子のための親婚活支援事業。行政と市民（ご近所コラボ）の協働事業として展開。 11月23日・12月2日・3月3日：連続講座（子どもの婚活を明るく楽しく応援する知識を学ぶ専門講座、交流タイム、婚活相談を実施。） →企画・コーディネート・広報・運営を担当。
平成30年10月	金沢・協働のつどい2018	「金沢・協働のつどい2018」実行委員会	市民・団体・学生が協働で開催する金沢のまちづくりの祭り。運営者・ブース出店者・ステージ出演者の増加や、プログラム・展示・催事など企画を充実させた。 10月7日：金沢・協働のつどい2018 *台風のため中止。 →企画・組織運営・イベント運営等、全体管理を担当。
平成30年10月	中村町公民館文化祭「交流&お楽しみ ペんぎんカフェ」	かなざわご近所コラボ・中村町校下更生保護女性会・中村町校下保護司会の協働企画	地域の文化祭の活性化をめざして平成29年度より実施。地域内における地域団体と市民活動団体の協働モデル。 10月21日：ぺんぎんカフェ（活動紹介、地域防災コーナー、特産品や手作りスイーツの販売、子ども向け手作り教室、昔あそびコーナー、自分で点てるお抹茶体験コーナーを設置。多世代で賑わう。） →企画・広報・運営を担当。
平成30年10月	金沢マラソン応援者おもてなしスポット「ちょっと寄るまっし」	金沢マラソン運営事務局とかなざわご近所コラボの協働企画運営	第1回金沢マラソンからの継続事業。コースにある文化施設を会場にランナー以外の人（応援者、同行家族、地域住民、ボランティア員など）に休憩場所と金沢

			<p>らしい体験ができるサービスを提供。県内外の人から「応援者をおもてなしするスポットがあるのは全国で金沢だけ」という評価を得ている。金沢と金沢マラソンならではの魅力となっている。</p> <p>10月28日：応援者おもてなしスポット「ちょっと寄るまっし」（尾張町商店街の3か所で体験メニューと茶菓を提供。市民活動団体メンバー50名で運営。認知度アップ。リピーター増加。）</p> <p>→企画・組織運営・イベント運営を担当。</p>
平成30年1月	『双頭の鷲 北條時敬の生涯』記念会	『双頭の鷲 北條時敬の生涯』記念会事務局	金沢出身で西田幾多郎の師であった教育者・北條時敬に関する記念会において、北條時敬と西田幾多郎に関する講演会をコーディネートした。
平成31年1月	青年問題研修会	石川県青年団協議会	研修会において、地域づくりの事例を紹介する講演とワークショップをコーディネート。地域貢献と活性化のために発想力を柔軟に磨くヒントとなった。
< 県外活動 >			(テーマ、形式、概要、どういった関与を行ったかを具体的に記載すること)
特記事項	<p>(国、地方公共団体の審議会等就任状況、県外の地域づくり活動の実績等)</p> <p>[平成31年2月現在]</p> <p>●居住区・金沢市を拠点にした主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かなざわご近所コラボプロジェクト 代表 ・金沢市千日町昭厚会（町内会）女性グループ「あんずの会」 会員 ・石川県更生保護女性会 会員（金沢南地区） ・保護司（金沢南東分区担当、非常勤の国家公務員） ・防災士・コミュニティ防災士（金沢市） ・中村町校下「地域防災プロジェクト」 幹事 ・石川地域づくり協会 運営委員（副委員長）、コーディネーター ・いしかわ創成総合戦略検証委員会 委員 ・金沢市福祉審議会 委員 ・金沢市市民活動サポートセンター検討委員会 委員 ・金沢市地域コミュニティ推進協議会 委員 <p>●石川県内を拠点にした主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能美柚ゆうゆう倶楽部（能美市） 企画・プロデュース担当 ・南加賀地域子ども体験推進協議会 支援メンバー 		

	<ul style="list-style-type: none">・南加賀グリーンツーリズム研究会 メンバー●広域および県外を拠点にした主な活動<ul style="list-style-type: none">・災害支援ネットワーク石川 事務局・七右衛門ブルーベリー畑（長野県信濃町） アドバイザー
--	---